

# 扉を開ければ、そこは世界

—2015年 I C C E E S 幕張・世界大会への参加の呼びかけ—

日本ロシア文学会の皆様

沼野充義

日本ロシア文学会会長

日本ロシア東欧研究連絡協議会（J C R E E S）代表幹事

このたび I C C E E S（イクシーズ）と略称されるロシア・ユーラシア・中欧・東欧研究者の国際的協議会の世界大会が、2015年に幕張で開催されることになりました。これはロシア、東欧から、西欧・アメリカ・アジアにいたるまで、世界中からの研究者が2000人規模で集う一大イベントであり、5年に一度しか開かれない大規模な世界大会は、まさにロシア・ユーラシア・中欧・東欧研究者たちのオリンピックとも言うべき壮観を呈します。この大会に参加することは、日本ロシア文学会にとっても極めて有意義であり、とりわけこれから国際的に学術活動を展開すべき若い世代にとって決定的に重要な意味を持ちうるという判断に立って、日本ロシア文学会では、会員の皆様に積極的な参加を呼びかけるとともに、財政的にも人的にも——もちろん、我々の学会に可能なささやかな形ではありますが——この大会を成功に導くために協力態勢をとりたいと考えておりますので、皆さまのご理解と支援をお願いします。

日本でこの世界大会が開催されるのは史上初めてのことで、ここに至るまでの長い道のりと関係者の努力の積み重ねには筆舌に尽くしがたいものがありますが、それを可能にしたのは、なによりも日本におけるこの分野の研究全体の水準の高まりが著しく、国際的にも評価されたからだと考えるべきでしょう。I C C E E Sは社会科学や歴史が中心で、語学文学の領域とは比較的縁が薄いと思われがちですが、実際にはこの学会における語学文学の専門家の存在感はますます高くなっており、日本ロシア文学会からも、私も含め、すでに相当数の会員が積極的に参加してきました。

2015年幕張大会は、研究者の国際社会への魔法のドアのようなものだと私は考えています。日本にいながらにして、世界に一挙に躍り出るまたとないチャンスであり、これまで海外での研究経験があまりないまま来てしまったベテラン研究者も、これから世界に出ていこうと意欲に燃えている若手の研究者も、この絶好の機会を逃さないでいただきたい。扉を開ければ、そこは世界です。ただし、その<世界>とは、英語を中心として均一にグローバルाइズされた世界からはほど遠い、多様な声が響きかわす、いまだ生成途上の出会

いの場所です。

I C C E E Sのこの世界大会は、日本の研究者にとってだけでなく、日本の外の世界の研究者にとっても極めて重要な意味を持ちます。この会議によって、ロシア・ユーラシア・中欧・東欧研究が欧米やロシアの枠を超えて真の意味でグローバルな視点を獲得することは言うまでもなく、私たちがアジアからの発信をより鮮明にアピールすることによって、世界のロシア・ユーラシア・中欧・東欧研究に新たな刺激と方向性を与える可能性が開けるものと期待されるからです。幕張大会が、日本人の研究者だけでなく、外国からはるばるやって来る多くの研究者を含め、すべての参加者に大いなる刺激を与え、我々の分野の研究の発展のために大きく寄与することを期待します。

もちろん、一口にロシア語ロシア文学研究者といっても、世界には実に様々な立場の人たちがいて、出会ったからといってすぐにお互いに理解しあえるわけではないかもしれません。しかしながら、互いに顔を見て対話を続け、互いの言うことに耳を傾けさえすれば、私たちは文化や言語や政治的体制の違いさえも超えて、一つの共通の情熱によって結ばれていることに気づくに違いありません。それは、ロシア語ロシア文学の世界を探究する情熱です。分野が広大であるだけに、研究者たちもまた多様。しかし、多様な声の途方もない《ヘテログロシア》と、文化の境界を自由に超え行く真剣な学問的探究の普遍性の両方を、同時に楽しもうではありませんか。

このような巨大な世界規模の大会を日本で開催するためには、もちろん、これからまだまだたいへんな努力の積み重ねが必要であり、組織委員会のメンバーは一丸となつてすでに2年後に向けて本格的な活動を開始しています。大会実施に至るまでには、組織面でも財政面でも乗り越えなければならない難題が次々に出てくるかもしれません。しかし、手強くもやりがいのある一大事業であるからこそ、私たちは心と力を合わせ、日本における他のロシア・スラヴ関係の学会と足並みをそろえて取り組んでいく必要があります。確かに、「そんな大規模な国際学会を日本でやるなんて、本当にそれだけの意味があるのか？失敗したらどうするんだ？」という懐疑的な声が聞かれることもありますが、私がそれに対して返せるのはただ一つ、日本での開催が決定している以上、国際的な責任は巨大であり、＜我々に許されているのは、この世界大会を大成功させることだけだ、それ以外の選択肢はない＞という答以外にはありません。